

IEEE GRSS(Geoscience and Remote Sensing Society)協賛

平成19年度東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究会
「民生用合成開口レーダシステム開発の課題と展望」

開催日時：平成19年9月28日（金）13：00－17：50

場所：東北大学電気通信研究所ナノスピコン総合研究棟5階大会議室504号
(<http://www.riec.tohoku.ac.jp/overview/access/index-j.html>)

1) 研究会趣旨：(5分)

研究会代表者 九大：間瀬 淳

2) ALOS 衛星搭載PAL SARシステムとその応用：(40分講演+10分質問)

(独)宇宙航空研究開発機構 筑波：伊藤徳政

3) 航空機搭載Pi-SARシステムとその応用：(40分+10分)

(独)情報通信研究機構 (依頼中)

4) 高分解能 SAR システムとその応用：(35分+5分)

(独)資源探査用観測システム・宇宙環境利用研究開発機構：降旗 正忠

三菱電機株式会社：原 芳久

休憩 (15分)

5) 航空機搭載スポットライト SAR システムの概要：(40分+10分)

九大産学連携センター：池地弘行

6) SARデータの利用と展望：(35分+5分)

東北大東北アジアセンター：佐藤源之

7) SARテストプラットフォームとしての航空機・ヘリコプタ：(35分+5分)

(独)宇宙航空研究開発機構 調布：奥野善則

幹事 犬竹 (inutakem@riec.tohoku.ac.jp)

代表者 間瀬 (mase@astec.kyushu-u.ac.jp)